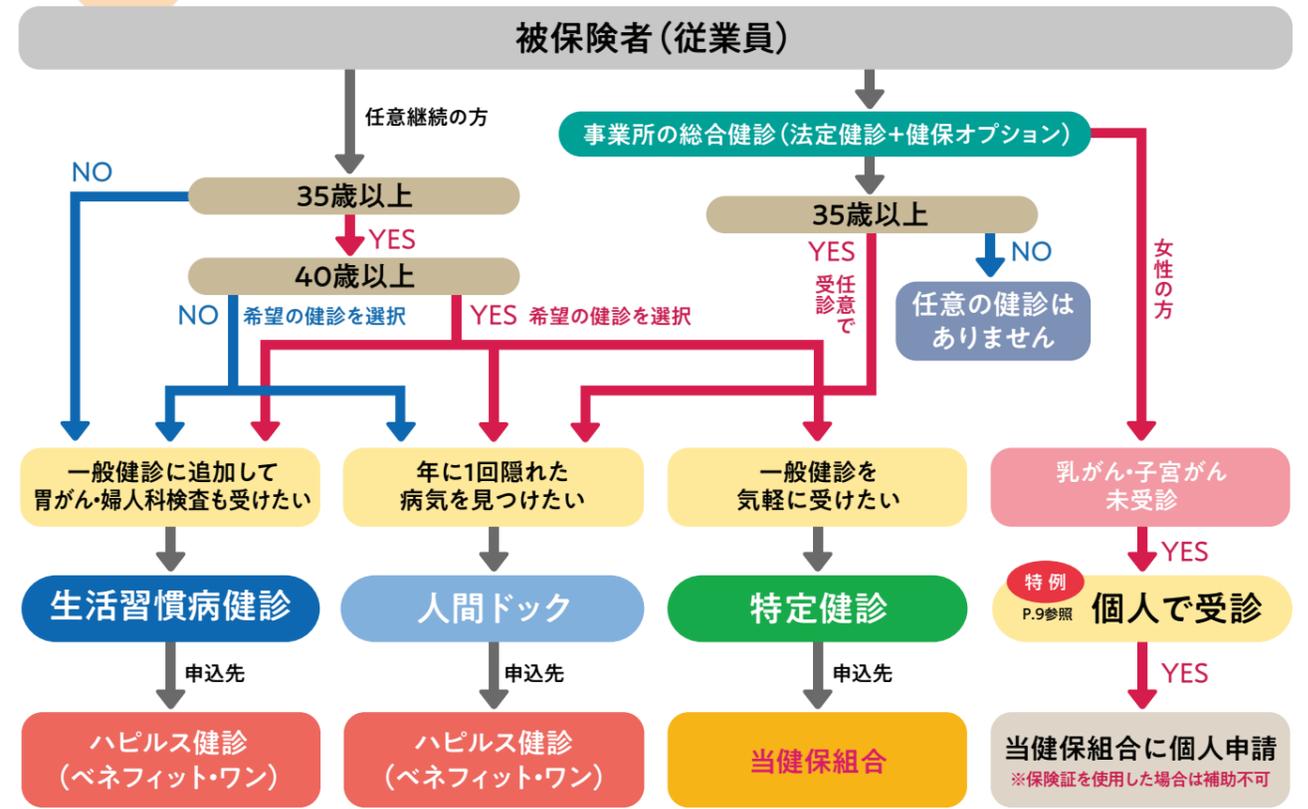


年に1度は健康診断を受けましょう

当健保組合ではさまざまな健診メニューをご用意しています。
ぜひこの機会にご活用ください!

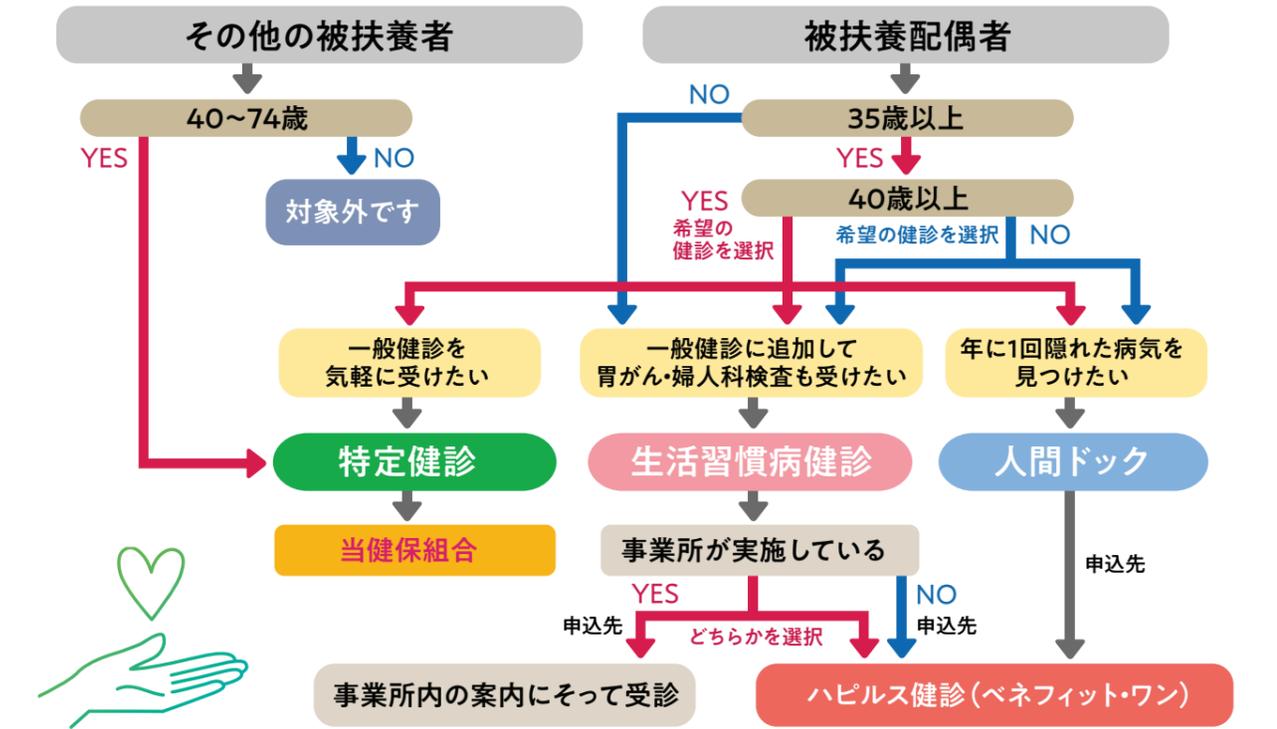


当健保組合が補助する健診の種類

健診名	健診項目	受診対象者					補助額
		被保険者		被扶養者			
		従業員	任意継続	配偶者 34歳以下	配偶者 35歳以上	配偶者以外 40歳以上	
法定健診(労働安全衛生法に基づく)	身体測定、血液検査、血圧、尿、心電図、問診他	全員(総合健診で同時に実施)	-	-	-	-	全額事業主負担
オプション健診(健保が認めるもの)	HbA1c、がん検査(大腸、前立腺、子宮、乳房)、胃がんリスク検査*	-	-	-	-	×	全額健保負担 ※個人申請の乳がん、子宮がんは上限あり。 ※法定健診と別に開催可。
人間ドック	特定健診項目に加えて、腹部超音波等の希望のオプション検査	△ 35歳以上	△	×	△ 35歳以上	×	人間ドック、脳ドックのいずれか 30,000円を上限に補助 ※両方に補助金は不可ですが、両方受診したい方は、人間ドックにオプション健診で脳ドックを追加してください。
脳ドック	特定健診項目+ MRI + MRA	△ 50歳以上	△	×	×	×	全額健保負担 ※オプション項目は個人負担。
特定健康診査	身体測定、血液検査、血圧、尿	-	△	×	△ 40歳以上	○	全額健保負担 ※オプション項目は個人負担。
生活習慣病健診(各事業所実施)	特定健診項目に加えて、がん検診(胃・大腸)、婦人科検査(女性)	-	-	△	△	×	34歳以下は、15,000円を上限に補助 35歳以上は、25,000円を上限に補助
生活習慣病健診		-	△	△	△	×	

*1 今年度から「胃がんリスク検査」は入社後初回の健診時等、1回のみ補助に変更しました。

△はいずれかをお選びいただき受診ください。



「事業所の総合健診」での婦人科健診について

婦人科のみ個人申請が可能です。

対象者	被保険者(女性)
婦人科検査内容	乳がん検査：マンモグラフィ検査または乳腺エコー検査の一方のみを補助 子宮頸がん検査：医師または自己による細胞採取検査の一方のみを補助
特例 拡大内容	事業主による集団健診時に乳がん・子宮がんを受診していない場合は、ご自身選択の健診機関等で婦人科検査の単体受診、および健保への事後申請が可能です(※ハピルス健診受診者は不可)。
補助金額上限	乳がん検査 7,000円 / 子宮頸がん検査 5,000円(いずれも税込)
婦人科検査の注意点	・婦人科のみ受診できる健診機関等は限られます。自治体(市区町村)から届く「がん検診案内」のご利用を推奨します。 ・集団健診または単体受診のいずれか一方を選択ください(年1回)。

生活習慣病健診の受診方法

対象年齢	健保が補助する金額
34歳以下	上限 15,000円
35歳以上	上限 25,000円

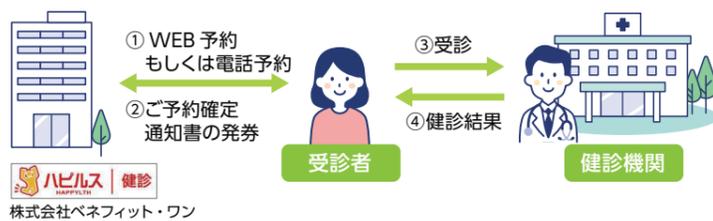
受診方法(以下のいずれかで受診)

1. 事業所が契約する医療機関等で受診(取りまとめ)
2. 健保委託のハピルス健診(ベネフィット・ワン)を通じて個別に受診する場合

医療機関の選択や申し込み方法については、当健保ホームページの「ハピルス」をクリックして確認ください。また、予約から受診までの流れは左下図を参照ください。

※事業所の集団健診を受診していない方のうち、乳がん、子宮がんのみ補助を希望される方は、被保険者(女性)同様、上限内で補助可能になりました(※ハピルス健診受診者は不可)。

ハピルス健診のご案内



ハピルス 健診
株式会社ベネフィット・ワン

お申し込み
お申込み先はベネフィット・ワンになります
PCIに記載の「ベネフィット・ワンへお申し込み」をご参照の上、お申し込みください。

<https://kenshin.happylth.com/np/>

ベネフィット・ワン健診予約受付センター
0800-9199-017
(フリーコール)
平日 10:00~21:00
土・日・祝日 10:00~18:00 (年末年始を除く)

- 受診当日の持ち物
- 健康保険証(マイナ保険証)
 - 検体容器等(健診機関から届いた場合のみ)
 - 自己負担金(自己負担が発生する場合)

